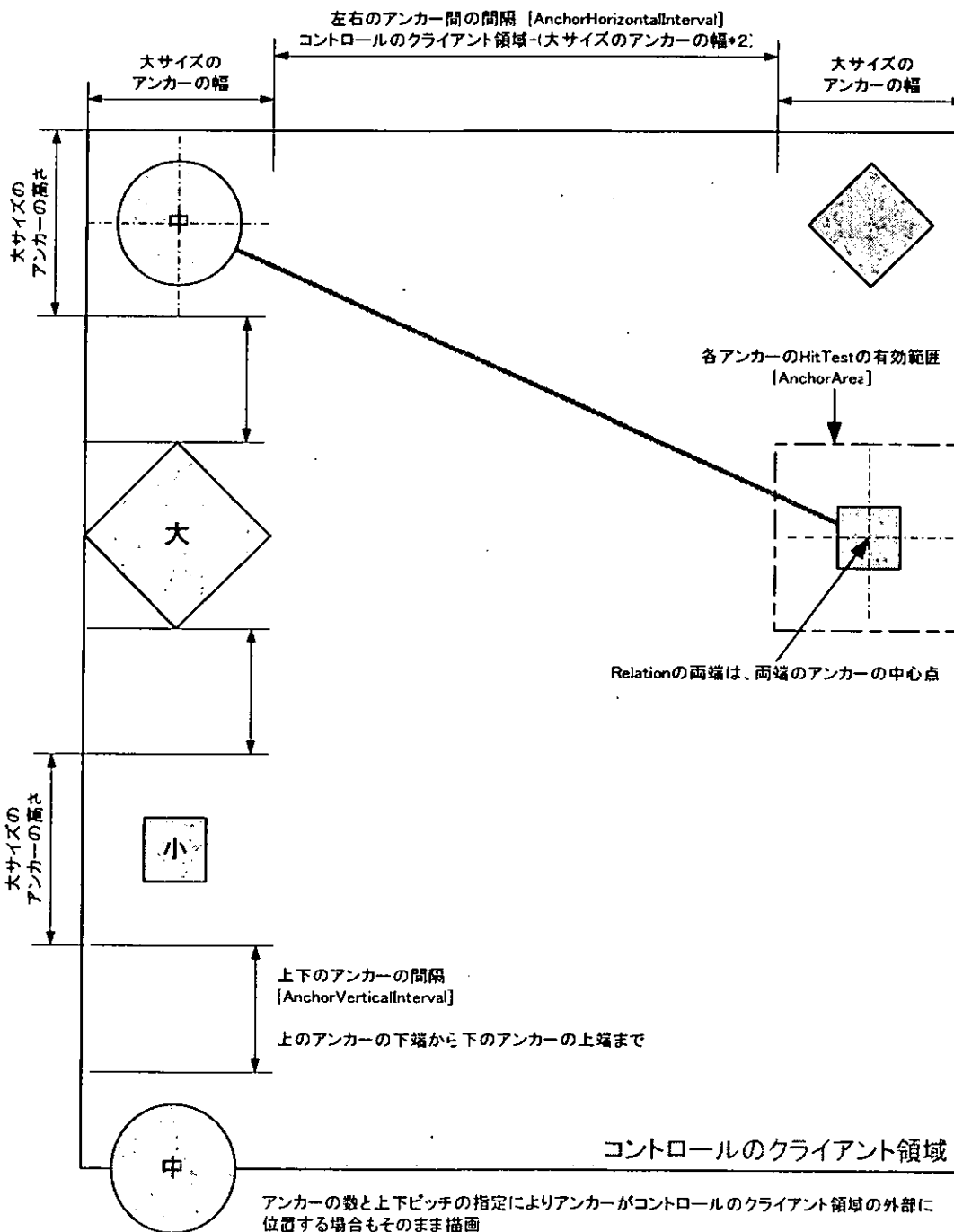


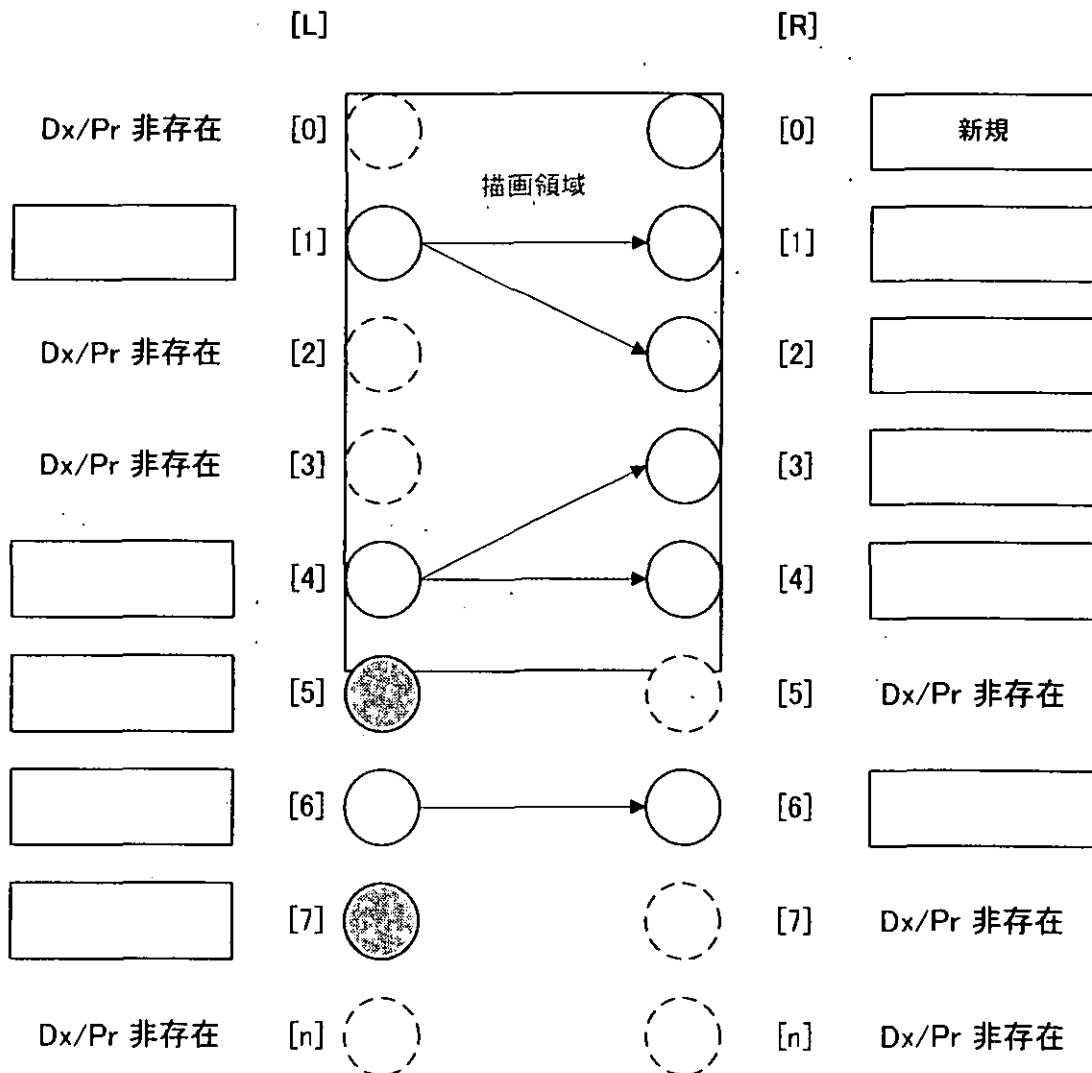
- AnchorHorizontalInterval 左右のアンカー間の間隔 (左アンカー右端から右アンカー左端まで)
- Offset
AnchorVerticalInterval コントロール描画領域の上端 から 最上位のアンカー上端までの間隔
左右のアンカー間の間隔 (上アンカー下端から下アンカー上端まで)
- AnchorArea
AnchorAreaSize アンカー領域 (各アンカーの HitTest の有効範囲)
アンカー領域の大きさ (各アンカーの HitTest の有効範囲の大きさ)
12pt x 12pt 固定を想定
- AnchorMarkSize アンカー領域に 描画する アンカー図形の大きさ
maximum AnchorMarkSize = AnchorAreaSize
以下を想定
Large = 12pt x 12pt (形状の輪郭線 固定)
Medium = 10pt x 10pt (形状の輪郭線 固定)
Small = 6pt x 6pt (形状の輪郭線 固定)
形状の輪郭線とは 下図の○◇□のカチの輪郭線のことであり 描画領域の輪郭ではない

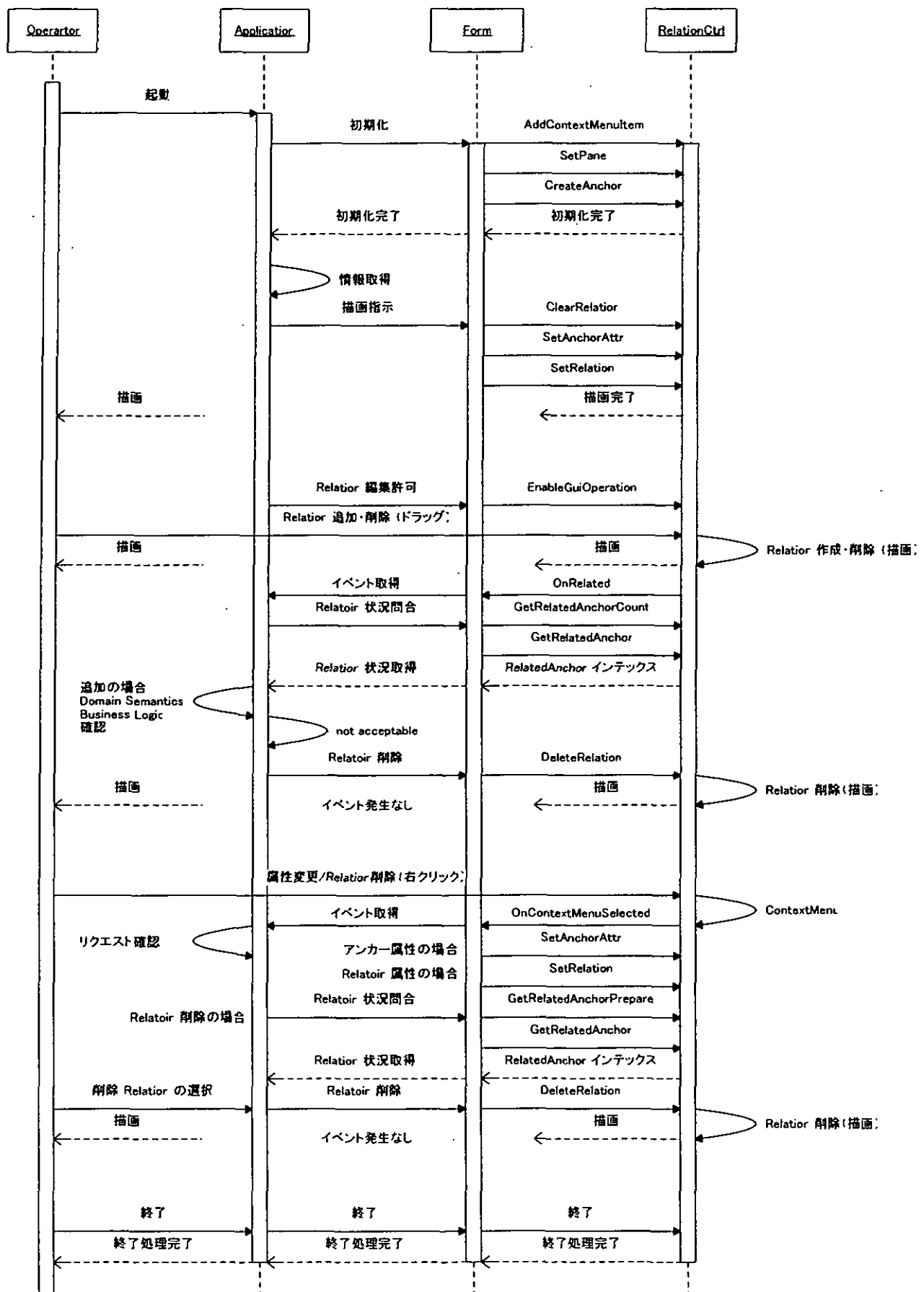


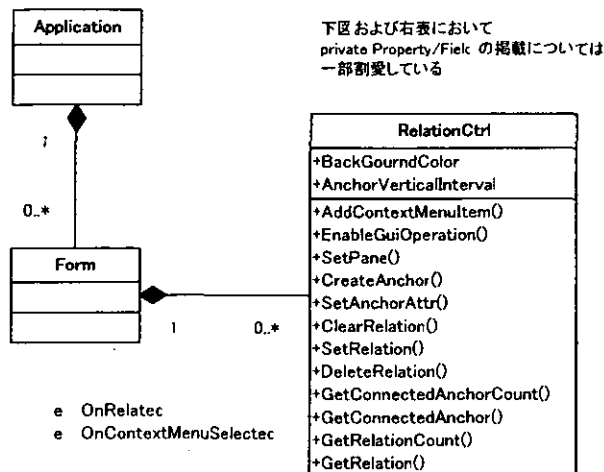
- AnchorIndex アンカーのインデックス
pane における縦方向の論理的な位置と一致
- padding について アンカーの縦系列のパディングの管理は Appli側とする。
その時々ビジネスロジックやユーザの好みなどに拠るため。
よって Ctrl側で自動パディングする必要はない。

- 例1 下図において、[L][5] ならびに [L][7] は、転帰が確定済みの Dx/Pr である。
- 例2 下図において、[L][2] ならびに [L][3] と、[R][5] は、
画面操作者のリクエストにより、Appli側が 描画オーダーした結果の表示である。
Relation の交叉を回避するための表示順序の入れ替え
- 例3 下図において、[L][0] ならびに [L][0] は、不自然に感じられるであろうが、
新たな Dx/Pr が追加された直後の状態を例示した。
なお、この制御は Appli側の責任範囲である。

- 表示(True), 有効(True)
- ⊗ 表示(True), 有効(False)
- 表示(False), 有効(False)







プロパティ/フィールド	説明
BackGroundColor	RelationCtr の背景色
AnchorVerticalInterval	アンカーの間の上下距離 (詳細は別紙)
AnchorStyle	アンカーの図形の形状と大きさ *1 *3
AnchorColor	アンカーの図形の色 *3
AnchorLineStyle	アンカーを描画する線の形状 *2
AnchorLineWidth	アンカーを描画する線の太さ
AnchorLineColor	アンカーを描画する線の色
RelationLineStyle	Relation を示す線の形状 *2
RelationLineWidth	Relation を示す線の太さ
RelationLineColor	Relation を示す線の色 *3

- *1 用意されたパターン ○◎● □■◇◆ 大きさは大中小3種
- *2 用意されたパターン 通常の MSソフトで選べる典型パターン5種程度
- *3 指定方法 未定 (色調は 白黒とパステル等 4色程度を想定)
- ・ AnchorLine.. は今回割愛する
- ・ AnchorHorizontalInterva はコントロール側で自動設定

メソッド名	引数	説明	戻値
AddContextMenu()	・メニュー項目の表示名 ・メニュー項目の識別子	アンカーにおける ContextMenu のメニュー項目を指定する	なし
EnableGuiOperation()	・許可/不許可フラグ	GUI操作の可否を指定する 註 画面操作者による Relation とアンカーに関する操作	なし
SetPane()	・背景色 ・上下アンカー間の距離 ・通常の Ctr 通りの Size Anchor Dock	RelationCtr 全体の属性を設定する 註 インデックスが pane における縦方向位置となる 註 pane の Size は 表示中のリサイズも可能なこと 註 Pane Size Width の最小値は 24	なし
CreateAnchor()	・アンカーの左右 ・アンカーの数 (左右で個別)	pane における左右を指定してアンカーを作成する 註 左右それぞれ異なるアンカー数を指定可能 註 最大数は左右それぞれ 512 程度確保できること	なし
SetAnchorAttr()	・アンカーの左右 ・アンカーのインデックス ・アンカーのラベル ・表示/非表示フラグ ・アンカー図形の形状等/色 ・有効/無効フラグ	指定されたアンカーの 表示性 有効性 形状を設定する 註 アンカーごとの最大数は 128 程度 relate できること 註 表示 (False) と有効 (False) とは 独立制御でも 可 初期値 持たない	なし
ClearRelation()	なし	すべての Relation を削除消滅させる エラー条件 なし	なし
SetRelation()	・左側アンカーのインデックス ・右側アンカーのインデックス ・ロック/アンロック フラグ ・Relation の線種/線幅/色	指定されたアンカー間に Relation を設定する 同時に ロック/アンロック 形状を設定する 註 有効 (False) アンカーにも作用できる 註 表示 (False) アンカーには作用できない 初期値 持たない エラー条件 表示 (False) への Set 命令 (無くても可)	なし?
DeleteRelation()	・左側アンカーのインデックス ・右側アンカーのインデックス	指定された Relation を削除消滅させる 註 ロック (True) Relation には作用できない エラー条件 ロック (True) への Delete 命令 (無くても可)	なし?
GetConnectedAnchorPrepare()	・アンカーの左右 ・アンカーのインデックス	指定されたアンカー に接続された Relation に接続された 対側アンカーの数を取得する	数
GetConnectedAnchor()	・アンカーの左右 ・アンカーのインデックス ・格線オブジェクトの ポインタ	指定されたアンカー に接続された Relation に接続された 対側アンカーのインデックスを「格線オブジェクト」に取得する 註 GetConnectedAnchorPrepare() に引継いで処理すること	・取得可能 (True) ・取得不能 (False)
GetRelationCount()	なし	すべての Relation の総数を取得する	数 (tentative index)
GetRelation()	・tentative index	Relation に接続されたアンカーのインデックスを取得する 註 GetRelationCount() に引継いで処理すること	・左アンカーインデックス ・右アンカーインデックス

イベント名	戻値	説明	発生
OnRelated	・左側アンカーのインデックス ・右側アンカーのインデックス ・作成/削除フラグ	Relation を 作成/削除 した際に発生させるイベント エラー条件 SetRelatior() および DeleteRelation() と同等 なお エラー生成は必須 である	ドラッグによる Relation の生成/削除
OnContextMenuSelectec	・アンカーの左右 ・アンカーのインデックス ・メニュー項目の識別子 ・反対側のアンカーラベル ?	・AddContextMenu と相応した 処理へ (Appl 側)	アンカーの右クリック

変遷コネクタコントロール/F仕様案		
Ver 1.04	2004/2/27	1

AnchorVerticalInterva プロパティ			
構文	AnchorVerticalInterva		
型	型 (C/C++)	long	
	型 (C#)	int	
説明	上下アンカー間の距離		

Anchor プロパティ			
System Windows Forms Controlクラスから継承			

BackColor プロパティ			
System Windows Forms Controlクラスから継承			

Dock プロパティ			
System Windows Forms Controlクラスから継承			

Location プロパティ			
System Windows Forms Controlクラスから継承			

Size プロパティ			
System Windows Forms Controlクラスから継承			

AddContextMenuitem メソッド				
構文	[iMenuItemId, AddContextMenuitem(iParentMenuItemId, iMenuItemType, sDisplayName, iMenuItemId)			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
	iParentMenuItemId	追加するメニュー項目の親になるメニュー項目のアイテムID。メニューの最上位に追加する場合は、-1を指定	long	int
	iMenuItemType	追加するメニュー項目の種類 (0. メニューアイテム, 1. セパレータ, 2. サブメニュー)	long	int
	sDisplayName	メニュー項目の表示名称 (最大127文字)	LPCTSTR	string
	iMenuItemId	メニュー項目の識別子	long	int
戻り値	説明		型 (C/C++)	型 (C#)
	メニュー項目を追加できた場合は、追加したメニュー項目のアイテムIDを返す。それ以外の場合は、-1を返す。		long	int
説明	アンカーにおけるContextMenuのメニュー項目を指定する sDisplayName引数は、セパレータの場合は無効。iMenuItemId引数は、メニューアイテムの場合のみ有効 註 メニュー項目の最大数は256			

EnableGuiOperationメソッド				
構文	EnableGuiOperation(bEnable)			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
	bEnable	許可/不許可フラグ	BOOL	bool
戻り値	なし			
説明	GUI操作の可否を指定する			

変遷コネクタコントロール/F仕様案		
Ver 1.04	2004/2/27	2

SetPaneメソッド				
構文	SetPanel <i>uiBackgroundColor</i> , <i>iAnchorVerticalInterval</i> ;			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
		<i>uiBackgroundColor</i>	背景色 (0x00 bbgrr);	unsigned long
	<i>iAnchorVerticalInterval</i>	上下アンカー間の距離	long	int
戻り値	なし			
説明	RelationCtr 全体の属性を設定する			

CreateAnchorメソッド				
構文	<i>bResult</i> = CreateAnchor(<i>sSide</i> <i>iAnchorCount</i>);			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
		<i>sSide</i>	アンカーの左右 ("L"...左 "R"...右);	LPCTSTR
	<i>iAnchorCount</i>	アンカーの数	long	int
戻り値	説明		型 (C/C++)	型 (C#)
	アンカーを作成できた場合はtrueを返す。それ以外の場合は、falseを返す。		BOOL	boo
説明	pane における左右を指定してアンカーを作成する 註 作成直後のアンカーの状態は表示(false)、有効(false)、 註 最大数は左右それぞれ 512			

SetAnchorAttrメソッド					
構文	<i>bResult</i> = SetAnchorAttr(<i>sSide</i> <i>iAnchorIndex</i> <i>sAnchorLabel</i> <i>sPattern</i> <i>sSize</i> <i>uiColor</i> <i>bShow</i> <i>bEnable</i>);				
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)	
		<i>sSide</i>	アンカーの左右 ("L"...左 "R"...右);	LPCTSTR	string
		<i>iAnchorIndex</i>	アンカーのインデックス	long	int
		<i>sAnchorLabel</i>	アンカーのラベル (最大255文字);	LPCTSTR	string
		<i>sPattern</i>	アンカー図形の形状 "C"...Circle "CF"...Circle (Fil); "D"...Diamonc "DF"...Diamonc (Fil); "R"...Rectangle "RF"...Rectangle (Fil);	LPCTSTR	string
		<i>sSize</i>	アンカー図形のサイズ "S"...Smal "M"...Medium "L"...Large	LPCTSTR	string
		<i>uiColor</i>	アンカーの色 (0x00 bbgrr);	unsigned long	uint
		<i>bShow</i>	表示/非表示フラグ (true..表示 false..非表示);	BOOL	boo
	<i>bEnable</i>	有効/無効フラグ (true..有効 false..無効);	BOOL	boo	
戻り値	説明		型 (C/C++)	型 (C#)	
	アンカー属性を設定できた場合はtrueを返す。それ以外の場合は、falseを返す。		BOOL	boo	
説明	指定されたアンカーの表示性、有効性、形状を設定する				

ClearRelationメソッド	
構文	ClearRelator()
引数	なし
戻り値	なし
説明	すべての Relation を削除消滅させる

変遷コネクタコントロール/F仕様案		
Ver 1.04	2004/2/27	3

SetRelationメソッド				
構文	<i>bResult</i> = SetRelation(<i>iLeftAnchorIndex</i> , <i>iRightAnchorIndex</i> , <i>sPattern</i> , <i>iWidth</i> , <i>uiColor</i> , <i>bLock</i>);			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
	<i>iLeftAnchorIndex</i>	左側アンカーのインデックス	long	int
	<i>iRightAnchorIndex</i>	右側アンカーのインデックス	long	int
	<i>sPattern</i>	Relationの線種 "SL"...Solid "BC"...BrokenDense "BS"...BrokenSparse "C1"...Chain1 "C2"...Chain2	LPCSTR	string
	<i>iWidth</i>	Relationの線幅	long	int
	<i>uiColor</i>	Relationの色 (0x00 bbggrr)	unsigned long	uint
	<i>bLock</i>	ロック/アンロックフラグ (true.. ロック false.. アンロック)	BOOL	boo
戻り値	説明		型 (C/C++)	型 (C#)
	Relationを作成できた場合はtrueを返す。それ以外の場合は、falseを返す。		BOOL	boo
説明	指定されたアンカー間に Relation を設定する。同時に ロック/アンロック 形状を設定する 註 有効 (False): アンカーにも作用できる 註 表示 (False): アンカーには作用できない エラー条件 表示 (False): への Set 命令			

DeleteRelationメソッド				
構文	<i>bResult</i> = DeleteRelation(<i>iLeftAnchorIndex</i> , <i>iRightAnchorIndex</i>);			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
	<i>iLeftAnchorIndex</i>	左側アンカーのインデックス	long	int
	<i>iRightAnchorIndex</i>	右側アンカーのインデックス	long	int
戻り値	説明		型 (C/C++)	型 (C#)
	Relationを削除できた場合はtrueを返す。それ以外の場合は、falseを返す。		BOOL	boo
説明	指定された Relation を削除消滅させる 註 ロック (True): Relationには作用できない エラー条件 ロック (True): への Delete 命令			

GetConnectedAnchorPrepareメソッド				
構文	<i>bAnchorCount</i> = GetConnectedAnchorPrepare(<i>sSide</i> , <i>iAnchorIndex</i>);			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
	<i>sSide</i>	アンカーの左右 ("L"...左 "R"...右)	LPCSTR	string
	<i>iAnchorIndex</i>	アンカーのインデックス	long	int
戻り値	説明		型 (C/C++)	型 (C#)
	指定したアンカーに接続されたRelationに接続された対象アンカーの数。アンカーインデックス値が不正の場合は-1。		long	int
説明	指定されたアンカー に接続された Relation に接続された対象アンカーの数を取得する			

変遷コネクタコントロールI/F仕様案		
Ver 1.04	2004/2/27	4

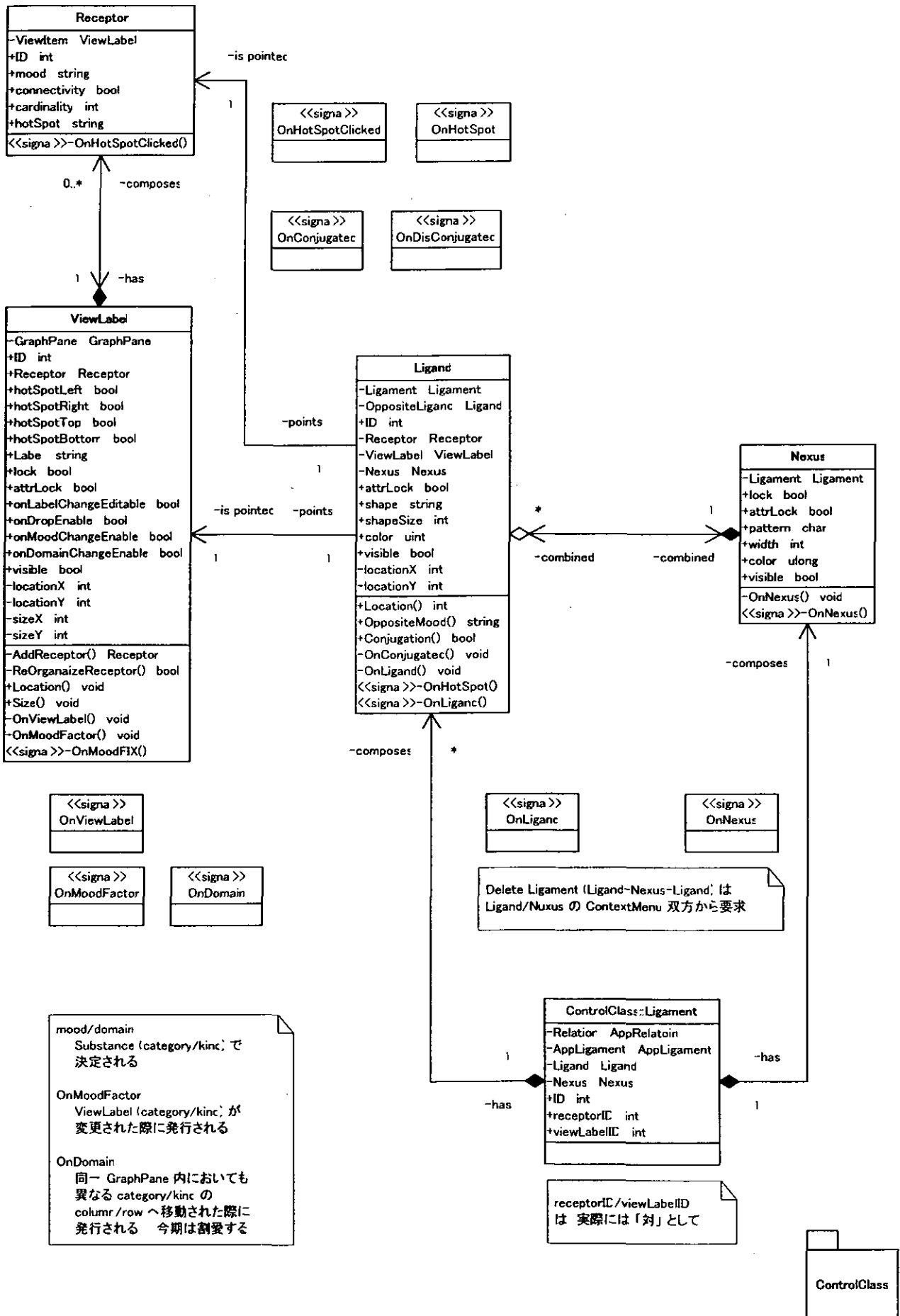
GetConnectedAnchorメソッド				
構文	<i>bExist</i> = GetConnectedAnchor(<i>sSide</i> , <i>iAnchorIndex</i> , <i>piConnectedAnchorIndex</i>);			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
	<i>sSide</i>	アンカーの左右 ("L"...左 "R"...右)	LPCSTR	string
	<i>iAnchorIndex</i>	アンカーのインデックス	long	int
	<i>piConnectedAnchorIndex</i>	接続先のアンカーのインデックス	long *	ref int
戻り値	説明		型 (C/C++)	型 (C#)
	取得可能な接続先アンカーが存在する場合は、trueを返す。これ以上取得する接続先アンカーが存在しない場合やGetConnectedAnchorPrepareメソッドが呼ばれていない場合、引数が無効な場合はfalseを返す。		boo	BOOL
説明	指定されたアンカーに接続されたRelationに接続された対側アンカーのインデックスを「格納オブジェクト」に取得する 註 GetConnectedAnchorPrepare()に引継いで処理すること 註 アンカーやRelationの追加/削除を行った場合、GetConnectedAnchorPrepare()呼び出しからやり直すこと			

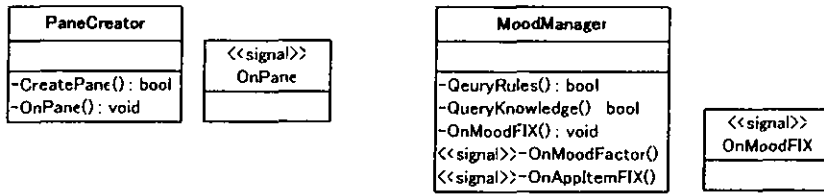
GetRelationCountメソッド				
構文	<i>bRelationCount</i> = GetRelationCount();			
引数	なし			
戻り値	説明		型 (C/C++)	型 (C#)
	すべてのRelationの総数		long	int
説明	すべてのRelationの総数を取得する			

GetRelationメソッド				
構文	<i>bResult</i> = GetRelation(<i>iRelationIndex</i> , <i>piLeftAnchorIndex</i> , <i>piRightAnchorIndex</i>);			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
	<i>iRelationIndex</i>	Relationのインデックス	long	int
	<i>piLeftAnchorIndex</i>	右側アンカーのインデックス	long *	ref int
	<i>piRightAnchorIndex</i>	左側アンカーのインデックス	long *	ref int
戻り値	説明		型 (C/C++)	型 (C#)
	Relationの情報を取得できた場合はtrueを返す。それ以外の場合は、falseを返す。		boo	BOOL
説明	Relationに接続されたアンカーのインデックスを取得する 註 GetRelationCount()に引継いで処理すること 註 アンカーの追加/削除を行った場合、GetRelationCount()でRelationインデックス値の有効範囲を確認すること			

OnRelatec イベント				
構文	OnRelatec(<i>bOperation</i> , <i>iLeftAnchorIndex</i> , <i>iRightAnchorIndex</i>);			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
	<i>bOperation</i>	作成/削除フラグ (false..削除, true..作成)	BOOL	boo
	<i>iLeftAnchorIndex</i>	右側アンカーのインデックス	long	int
	<i>iRightAnchorIndex</i>	左側アンカーのインデックス	long	int
説明	ドラッグによるRelationの生成/削除。アンカーのコンテキストメニューによるRelationの削除時に発生するイベント			

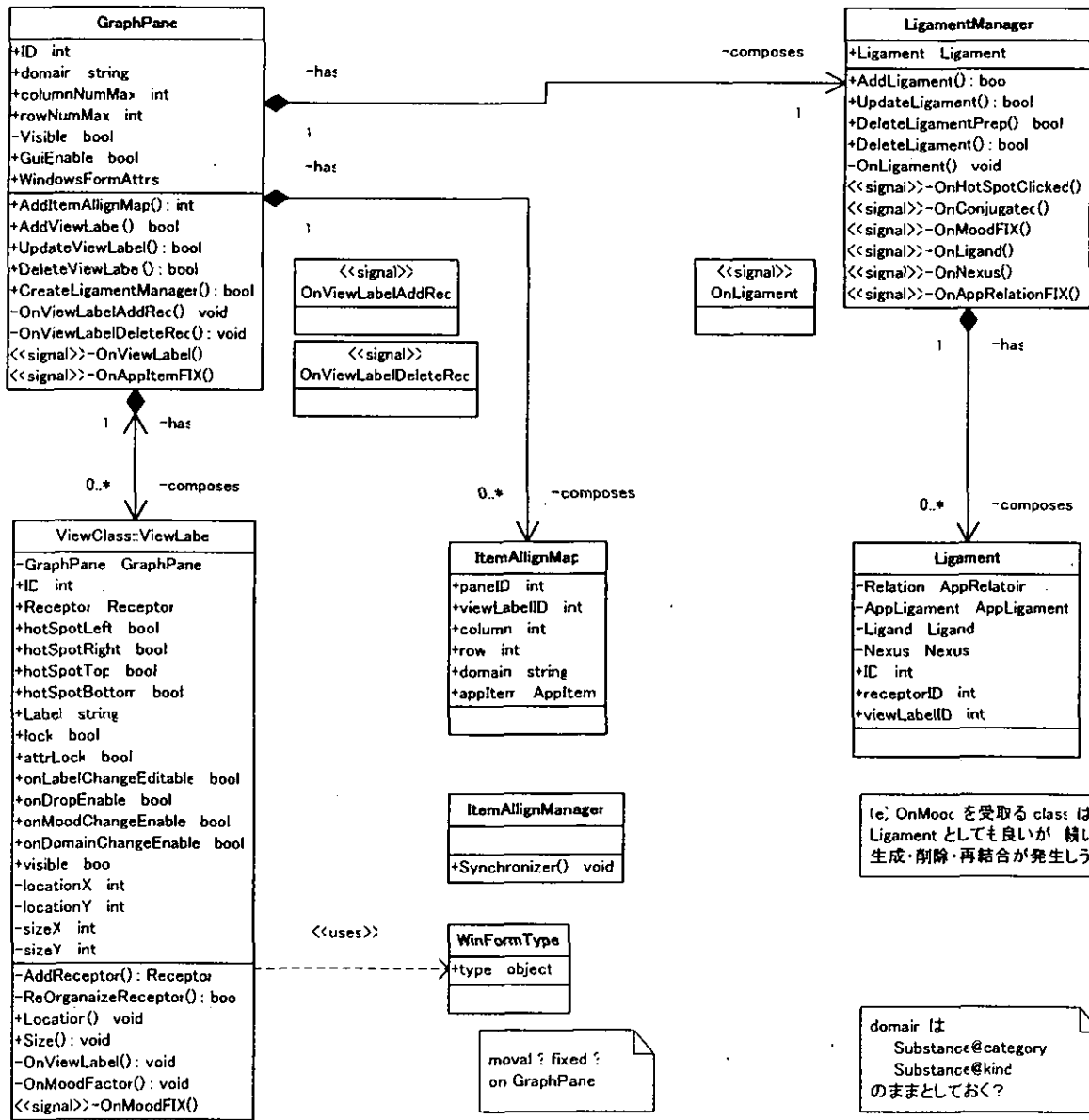
OnContextMenuSelectc イベント				
構文	OnContextMenuSelectc(<i>sSide</i> , <i>iAnchorIndex</i> , <i>iMenuId</i>);			
引数	名称	説明	型 (C/C++)	型 (C#)
	<i>sSide</i>	アンカーの左右 ("L"...左 "R"...右)	LPCSTR	string
	<i>iAnchorIndex</i>	アンカーのインデックス	long	int
	<i>iMenuId</i>	選択されたメニューアイテムの識別子	long	int
説明	AddContextMenuItemメソッドで追加したメニューアイテムが選択された場合に発生するイベント			





GraphPane WindowFormAttr は
Locator Size Color
Anchor Dock
Drag/Dropなどを想定

OnLigand と OnNexus では
eDelete (= Delete Ligament.
のみを受け取って処理する

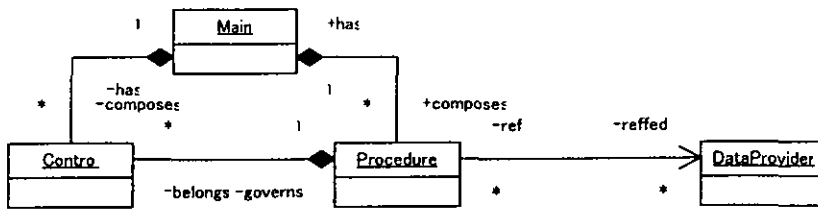


ie. OnMoooc を受取る class は
Ligament としても良いが、続いて
生成・削除・再結合が発生しうる

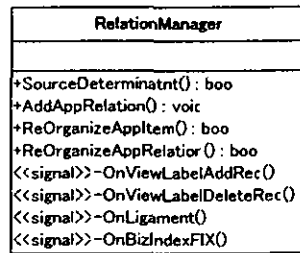
domair は
Substance@category
Substance@kind
のままとしておく?

movai ? fixed ?
on GraphPane

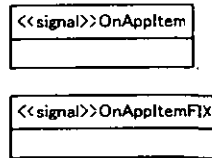
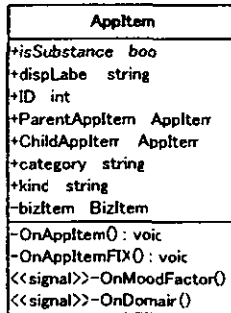
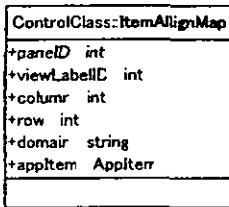




I/F btw Control a Logic
 Relator / Conjugator Ligant
 調整
 多角形頂点数と
 線分端点数との
 source determinator
 one-step RollBack



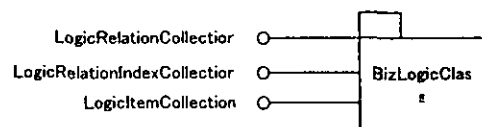
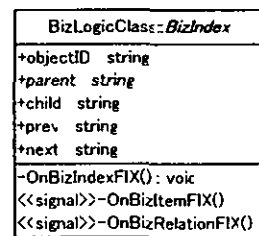
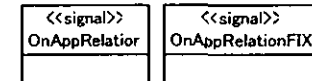
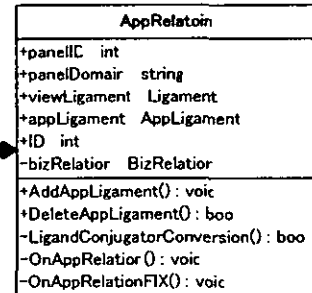
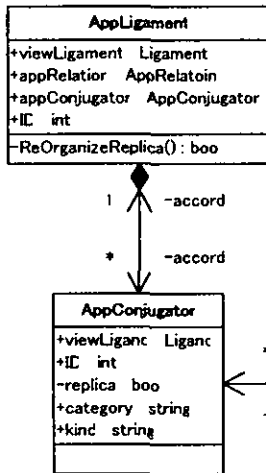
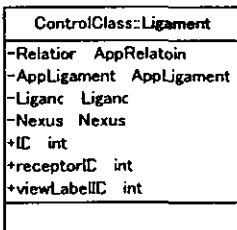
コード実装者のために
 src-dst 管理による Conjugator の
 kind 決定 すなわち 源決定 を容易と
 するモデルを試みた
 しかし Procedure コーディング上の
 仮定または規約が絡むゆえ 断念した



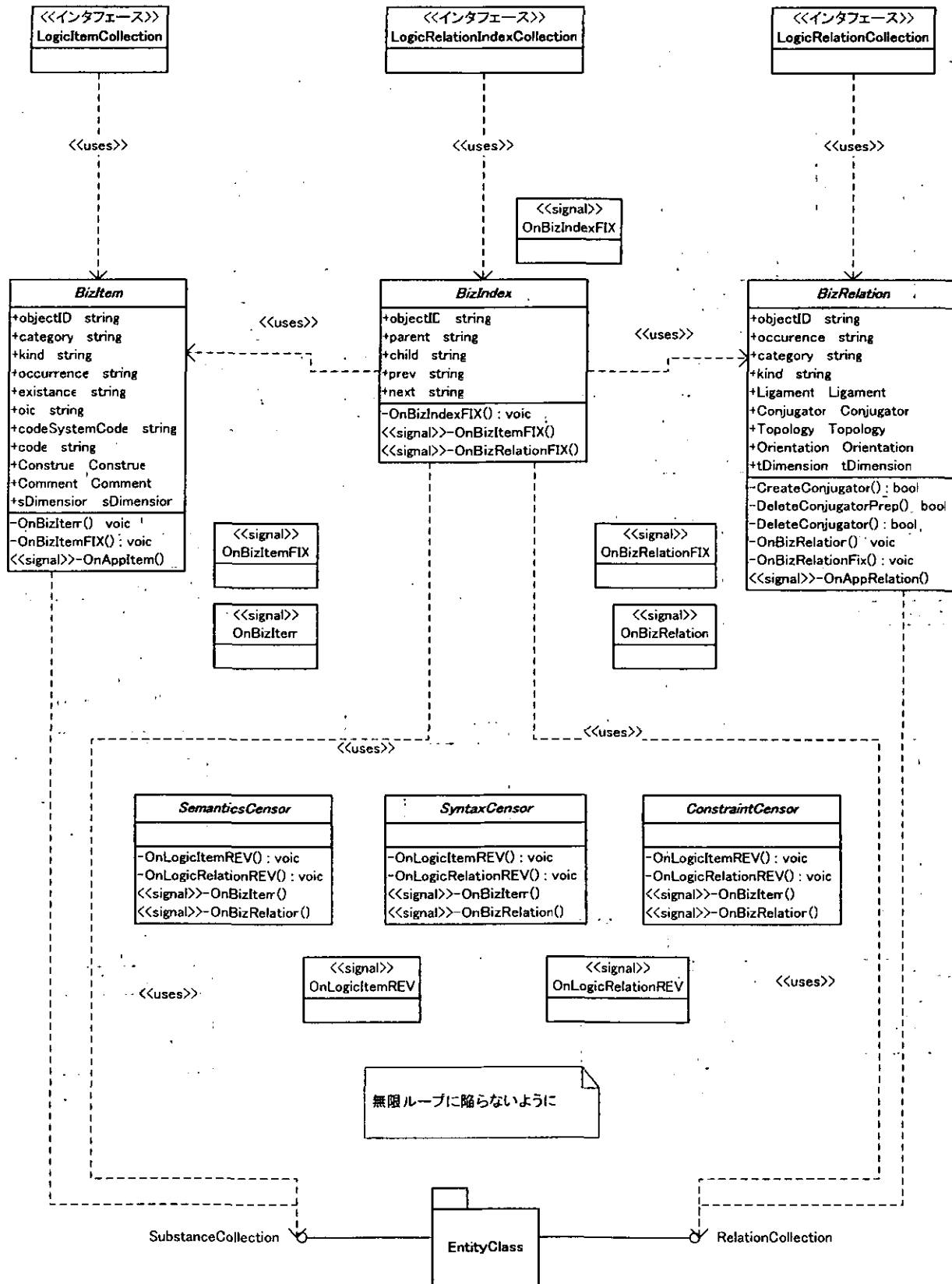
ItemAlignMap は
 interface & sliding window に
 Ligament は
 interface に
 しようとした しかし 完全にはあてはま
 ないものと意識している

なお上記に伴って イベントについても
 この tier を「界面」として 上下には交換
 されないようデザインするように努めた

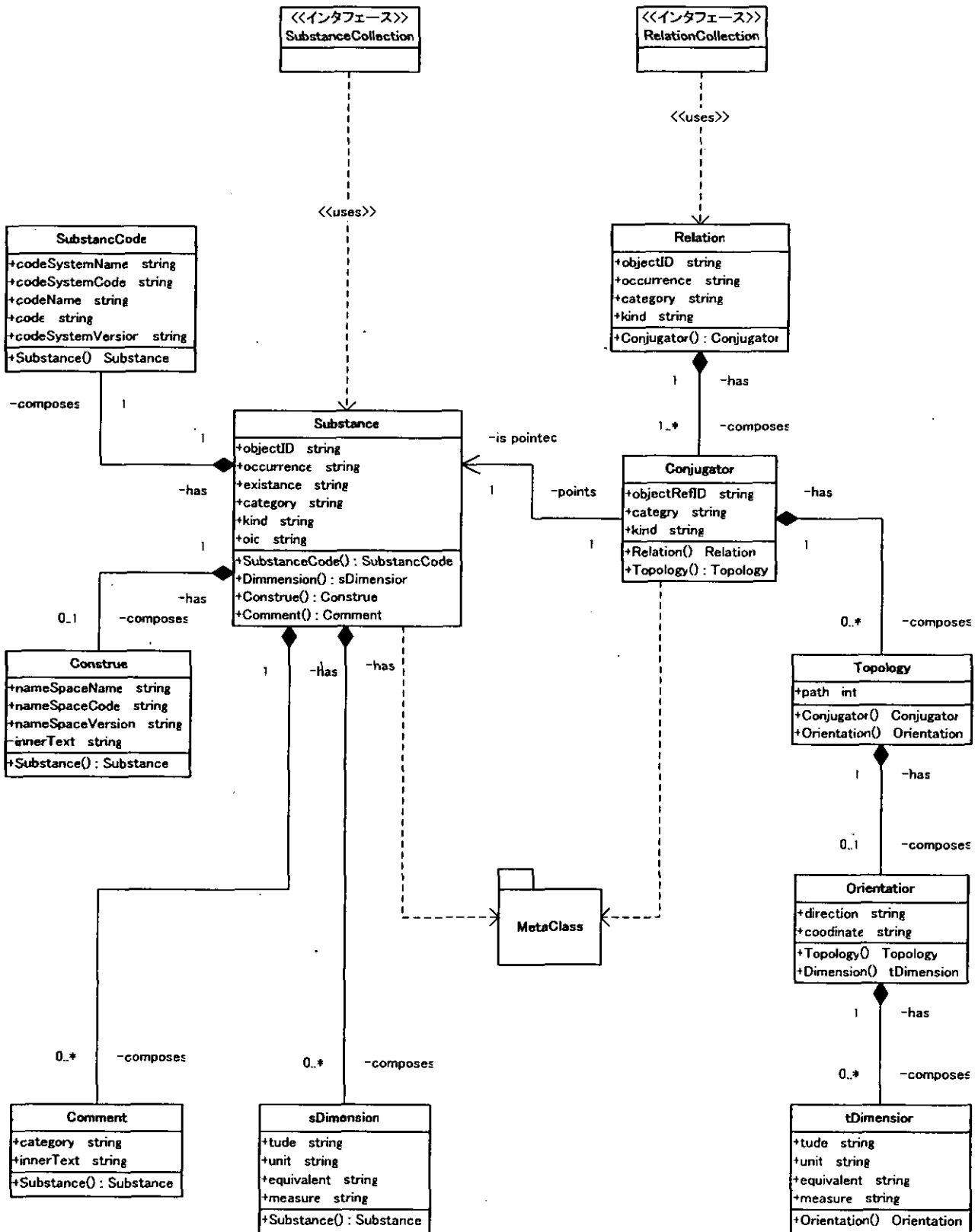
Solution においては
 BizLogicTier までは 共通基盤
 AppLogicTier から上位は 特定
 業務指向
 となるからである

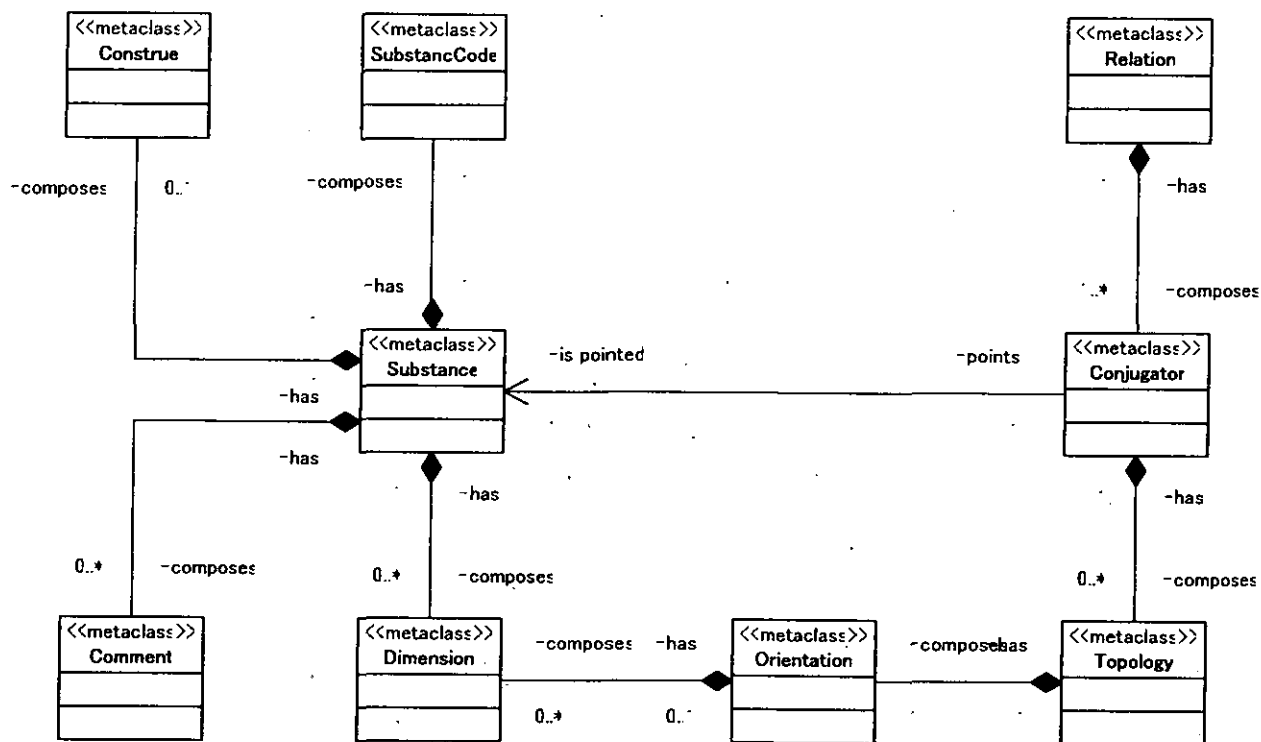


抽象クラスとしているクラスは
実際の項目の種類や区分に
応じて実装クラスを派生させる
ことを想定している



無限ループに陥らないように





A. MEDIS-DC 標準病名集に準拠した病名の構築例：EM7Q (=糖尿病) +DQP (=晩期)，接続 6 0

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<facet xmlns="http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/medi/csx/0.91" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
xsi:schemaLocation="http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/medi/csx/0.91
foot.mdic.csx.xsd" version="0.91c" oid="" doc.facet.ID="FCET.PR.0" doc.facet.Num="DOC.PR.001">
<!-- for MICROSOFT
xsi:schemaLocation="http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/medi/csx/0.91foot.mdic.csx.xsd"
-->
<substance object.ID="DxPrblm.2.1.msg" occurrence="Root" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Diagnosis" oid="">
  <substance.code codeSystem.Code="ICD10" codeSystem.Version="10" code.Name="晩期糖尿病" code="E14"/>
</substance>
<substance object.ID="DxPrblm.elem.2.1.1" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Core" oid="">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="2" code.Name="糖尿病" code="EM7Q"/>
</substance>
<substance object.ID="DxPrblm.elem.2.1.2" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Adjective.pre" oid="">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="2" code.Name="晩期" code="DQP"/>
</substance>
<relation object.ID="DxPrblm.2.1.REL" relation.category="Tree" relation.kind="Construct">
  <conjugator object.refID="DxPrblm.2.1.msg" conjugator.category="Parent" conjugator.kind="Construct"/>
  <conjugator object.refID="DxPrblm.elem.2.1.1" conjugator.category="Child" conjugator.kind="Element"/>
  <conjugator object.refID="DxPrblm.elem.2.1.1" conjugator.category="Child" conjugator.kind="Element">
    <topology path="1">
      <!-- path は実配置位置 左端が 1, dimension の priority における measure は MEDIS-Dx 規定属性 -->
      <orientation direction="PrePosition"/> <!-- coordinate は省略 -->
      <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="60"/>
    </topology>
  </conjugator>
</relation>
</facet>

```

B. MEDIS-DC 標準病名集に準拠した病名の構築例：NAFT (=高血圧性腎症) +5395 (=の疑い) , 接続 1

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<facet xmlns="http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/medi/csx/0.91" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
xsi:schemaLocation="http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/medi/csx/0.91
fcet.mdic.csx.xsd" version="0.91c" oid="" doc.facet.ID="FCET.PR.0" doc.facet.Num="DOC.PR.001">
<!-- for MICROSOFT
xsi:schemaLocation="http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/medi/csx/0.91fcet.mdic.csx.xsd"
-->
<substance object.ID="DxPrblm.1.5.msg" occurrence="Root" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Diagnosis" oid="">
<substance.code codeSystem.Code="ICD10" codeSystem.Version="10" code.Name="高血圧性腎症" code="I129"/>
</substance>
<substance object.ID="DxPrblm.elem.1.5.1" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Core" oid="">
<substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="2" code.Name="高血圧性腎症" code="NAFT"/>
</substance>
<substance object.ID="DxPrblm.elem.1.5.2" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Adjective.pre" oid="">
<substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="2" code.Name="の疑い" code="5395"/>
</substance>
<relation object.ID="DxPrblm.1.5.REL" relation.category="Tree" relation.kind="Construct">
<conjugator object.refID="DxPrblm.1.5.msg" conjugator.category="Parent" conjugator.kind="Construct"/>
<conjugator object.refID="DxPrblm.elem.1.5.1" conjugator.category="Child" conjugator.kind="Element"/>
<conjugator object.refID="DxPrblm.elem.1.5.2" conjugator.category="Child" conjugator.kind="Element">
<topology path="2">
<!-- path は実配置位置 左端が 1, dimension の priority における measure は MEDIS-Dx 規定属性 -->
<orientation direction="PrePosition"/> <!-- coordinate は省略 -->
<dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="1"/>
</topology>
</conjugator>
</relation>
</facet>

```


C. 病名/プロブレム変遷の記述

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<facet xmlns:csx="http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/medi/csx/0.91" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
xsi:schemaLocation="http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/medi/csx/0.91facet.mdic.csx.xsd" version="0.91c" oid="" doc.facet.ID="FCET.PL.001.0" doc.facet.Num="DOC.PL.001">
<!-- <datetime>2004/01/01 07:00:00</datetime> -->
  <substance object.ID="ProblemList.0" occurrence="Root" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Construct" oid="">
    <substance.code codeSystem.Code="PARCEL" codeSystem.Version="0.91" code.Name="ProblemList" code="ProblemList"/>
    <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/01 07:00:00"/>
  </substance>
  <substance object.ID="DxPrblm.0.1" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Problem" >
    <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="肥満症" code="D42U"/>
    <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
    <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="1"/>
    <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="1"/>
    <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/01 07:00:00"/>
  </substance>
<!-- <datetime>2004/01/03 09:00:00</datetime> -->
  <substance object.ID="ProblemList.1" occurrence="Root" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Construct" oid="">
    <substance.code codeSystem.Code="PARCEL" codeSystem.Version="0.91" code.Name="ProblemList" code="ProblemList"/>
    <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/03 09:00:00"/>
  </substance>
  <substance object.ID="DxPrblm.1.1" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Diagnosis" oid="">
    <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="糖尿病" code="EM7Q"/>
    <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
    <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="1"/>
    <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="1"/>
    <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/03 09:00:00"/>
  </substance>

```

```

<substance object.ID="DxPrblm.1.2" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Problem">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="肥満症" code="D42U"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/01 07:00:00"/>
</substance>

<!-- <datetime>2004/01/05 10:00:00</datetime> -->

<substance object.ID="ProblemList.2" occurrence="Root" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Construct">
  <substance.code codeSystem.Code="PARCEL" codeSystem.Version="0.91" code.Name="ProblemList" code="ProblemList"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/05 10:00:00"/>
</substance>

<substance object.ID="DxPrblm.2.1" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Diagnosis">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="糖尿病" code="EM7Q"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="1"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="1"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/01 09:00:00"/>
</substance>

<substance object.ID="DxPrblm.2.2" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Problem">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="高血圧症" code="UHGG"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/05 10:00:00"/>
</substance>

<substance object.ID="DxPrblm.2.3" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Problem">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="肥満症" code="D42U"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/01 09:00:00"/>

```

```

</substance>
<substance object.ID="DxPrblm.2.4" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Diagnosis">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="網膜症" code="C265"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/05 10:00:00"/>
</substance>

<substance object.ID="DxPrblm.2.5" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Diagnosis">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="高血圧性腎症の疑い" code="NAFT+5395"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/05 10:00:00"/>
</substance>

<!-- <datetime>2004/01/09 11:00:00</datetime> -->

<substance object.ID="ProblemList.3" occurrence="Root" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Construct">
  <substance.code codeSystem.Code="PARCEL" codeSystem.Version="0.91" code.Name="ProblemList" code="ProblemList"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/09 11:00:00"/>
</substance>

<substance object.ID="DxPrblm.3.1" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Diagnosis">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="晚期糖尿病" code="EM7Q+5DQP"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="1"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="1"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/01 09:00:00"/>
</substance>

<substance object.ID="DxPrblm.3.2" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Problem">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="高血圧症" code="UHGQ"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2"/>

```

```

<dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2"/>
<dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/05 10:00:00"/>
</substance>

<substance object.ID="DxPrblm.3.3" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Problem">
  <substance.code codeSystem.Code="PARCEL" codeSystem.Version="" code.Name="停止" code="消失"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/09 11:00:00"/>
</substance>

<substance object.ID="DxPrblm.3.1.1" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Diagnosis">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="糖尿病性網膜症" code="QQ3A"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/09 11:00:00"/>
</substance>

<substance object.ID="DxPrblm.3.1.2" occurrence="Leaf" substance.category="Diagnosis" substance.kind="Diagnosis">
  <substance.code codeSystem.Code="JPMHLW-Dx" codeSystem.Version="" code.Name="糖尿病性腎症" code="MEF5"/>
  <dimension tude="activity" unit="degree" equivalent="Equal" measure="active"/>
  <dimension tude="priority" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="rank" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="3"/>
  <dimension tude="dateTime" unit="anonymous" equivalent="Equal" measure="2004/01/09 11:00:00"/>
</substance>

<!-- PL # 0 -->

<relation object.ID="ProblemList.0.REL" relation.category="Tree" relation.kind="Construct">
  <conjugator object.refID="ProblemList.0" conjugator.category="Parent" conjugator.kind="Construct"/>
  <conjugator object.refID="DxPrblm.0.1" conjugator.category="Child" conjugator.kind="Element"/>
</relation>

<!-- PL # 1 -->

<relation object.ID="ProblemList.1.REL" relation.category="Tree" relation.kind="Construct">

```